

海を飛ぶ夢 (2004)

MAR ADENTRO
THE SEA INSIDE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 スペイン
色彩 Color
時間 125分
初公開日 2005/04/16
公開情報 東宝東和
映倫 PG-12

【キャッチコピー】

約束しよう。
自由になった魂で、
きっとあなたを抱きしめる。

【解説】

事故で四肢麻痺となった主人公が、法律では認められていない尊厳死を求めて闘いを繰り広げる姿を通して、生とは何かを問いかけていくヒューマン・ドラマ。尊厳死を望んだ実在の人物ラモン・サンペドロの手記を基に「アザーズ」のアレハンドロ・アメナーバル監督が映画化。主演は「夜になるまえに」のハビエル・バルデム。アカデミー賞外国語映画賞をはじめ数々の映画賞を受賞。

スペイン、ラ・コルーニャの海で育ったラモン・サンペドロは19歳でノルウェー船のクルーとなり、世界中を旅して回る。だが1968年8月23日、25歳の彼は岩場から引き潮の海へダイブした際に海底で頭部を強打、首から下が完全に麻痺してしまう。以来、家族に支えられながらも、ベッドの上で余生を過ごさなければならなくなったラモン。彼にできるのは、部屋の窓から外を眺め、想像の世界で自由に空を飛ぶことと、詩をしたためることだけ。やがて事故から20数年が経ち、彼はついに重大な決断を下す。それは、自ら人生に終止符を打つことで、本当の生と自由を獲得するというものだった。そしてラモンは、彼の尊厳死を支援する団体のジェネを通じて女性弁護士フリアと対面し、その援助を仰ぐことに。また一方、貧しい子持ちの未婚女性ロサがドキュメンタリー番組でのラモンを見て心動かされ、尊厳死を思いとどまらせようと訪ねてくる…。

【クレジット】

監督	アレハンドロ・アメナーバル	Alejandro Amenabar	
製作総指揮	アレハンドロ・アメナーバル	Alejandro Amenabar	
	フェルナンド・ボバイラ	Fernando Bovaira	
脚本	アレハンドロ・アメナーバル	Alejandro Amenabar	
	マテオ・ヒル	Mateo Gil	
撮影	ハビエル・アギーレサロベ	Javier Aguirresarobe	
プロダクションデザイン	ベンハミン・フェルナンデス	Benjamin Fernandez	
衣装デザイン	ソニア・グランデ	Sonia Grande	
編集	アレハンドロ・アメナーバル	Alejandro Amenabar	
音楽	アレハンドロ・アメナーバル	Alejandro Amenabar	
出演	ハビエル・バルデム	Javier Bardem	ラモン・サンペドロ
	ベレン・ルエダ	Belen Rueda	フリア
	ロラ・ドウエニャス	Lola Duenas	ロサ

クララ・セグラ	Clara Segura	ジェネ
マベル・リベラ	Mabel Rivera	マヌエラ
セルソ・ブガーリョ	Celso Bugallo	ホセ
タマル・ノバス	Tamar Novas	ハビ
ジョアン・ダルマウ	Joan Dalmau	ホアキン
フランセスク・ガリード	Francesc Garrido	マルク